

祝・日高山脈襟裳十勝国立公園 誕生！
猿留山道を歩く会・秋 を開催します！

猿留山道は全域が令和6年に新しく指定された「日高山脈襟裳十勝国立公園」内に存在します。1799年（江戸時代）に江戸幕府が開削した北海道で最も古い官製道路のひとつで、開削の際にはアイヌ民族の案内があったといわれており、アイヌ民族の手を借りながら共に山道を進む絵も残されています。

2002年から10年間継続された猿留山道復元ボランティア事業により、江戸の頃より変わらぬ姿で残っている山道部分が歩行できるようになりました。豊かな自然の中、町の歴史に触れながら、色とりどりに染まった秋の山道を約6km歩きます。

- 1 開催日時 令和6年10月12日（土） 7:30 - 15:00 ※バスでの送迎時間を含む
- 2 集合・解散 えりも町郷土資料館
- 3 天候判断 当日10/12の朝6時までに実施し、中止の場合のみ参加者へ電話で連絡。
- 4 行程

7:30	えりも町郷土資料館に集合・受付	13:15	ワラビタイ沢で猿留山道から出る
7:45	えりも町郷土資料館をバスで出発	13:30	猿留山道橋に到着
8:10	広域林道に到着	13:40	バスでアンケートを実施したのち出発
9:15	342m 地点から猿留山道に入る	13:50	目黒ふれあい館に到着・休憩
10:00	沼見峠に到着	14:20	目黒ふれあい館を出发
12:00	昼食	14:50	えりも町郷土資料館に到着・解散

※ 全行程ほぼスマートフォンの電波が入りません。けがなどした場合できる限りの対応をいたしますが、病院へたどり着くまでに長時間を要する可能性があります。自力で完歩出来る自信がある方のみお申し込みください。

※ 行程内に沢を渡る場所が数か所ございます。水深は日によってまちまちですが、くるぶしを超える深さになる場所もありますのでご注意ください。

- 5 対象 6kmの山道を自力で歩き切る自信がある健康な方 20名
※小学3年生以下の方の参加には保護者の同伴が必要。同伴の保護者も有料。
- 6 参加費 200円（保険料）
- 7 持ち物 はきなれた底の硬い靴、厚手の靴下、長袖の服、帽子、防寒具、雨具、軍手、昼食、飲み物、非常食（お菓子など）
★あると便利な物（必須ではありません）
虫よけスプレー（マダニに効果のあるもの）、熊鈴、
長靴（沢を渡る場所が数か所あります）

8 申込み ①Google フォームから申込み (<https://forms.gle/ggadMV8JhaMviwfr7>)
②郷土資料館へ電話で申込 (01466-2-2410)

9 申込期間 2024年9月1日(日)-20日(金)

※申込多数の場合は抽選。

9月21日(土)-22(日)に参加可否を全員に連絡します。

10 後援 えりも町

11 協力 えりも町郷土資料館・北緯42度の会



＼令和6年度は2回目、国立公園化後初の開催です！／

～ 2024年5月25日の開催の様子 ～



342m 地点から沼見峠付近までは雨の中での行進でしたが、後半は天候が回復し、瑞々しい新緑を楽しむことができました。



最年少の参加者は小学4年生でした。山道内で大きな鹿の角を4本見つけました。



5月は花の季節❀ クリンソウやヤマツツジなど、色とりどりの花々を楽しみました。



10月は紅葉の季節！ 何が見られるかは当日のお楽しみですが、イタヤカエデやツルアジサイ、オオモミジなどの紅葉が期待できます。

えりも町郷土資料館ほろいずみ・水産の館

〒058-0203 北海道幌泉郡えりも町字新浜 207 番地

TEL : 01466-2-2410 / FAX : 01466-4-7966

Email : erimomus@cocoa.ocn.ne.jp

開館時間 : 9:00~17:00 ※最終入館は 16:30 / 休館 : 毎週火曜日、祝日の翌日、年末年始